

3 教育普及事業

県民の自然に関する関心と理解を深めるため、体験学習等の機会を提供しました。平成27年度は、次の事業を実施しました。

(1) 自然史講座

10回(10日)参加者 137名

① 通常

期日	タイトル	内容	参加者数	担当(副担当)
5.10(日)	化石のレプリカづくり(1回目)	実物化石からレプリカを作り、太古の生物の姿を調べました。	27	北川 (清家)
7.4(土)	花粉のかたちを見よう	簡単な花粉プレパラートの作り方と、花粉のかたちの観察をしました。	12	木山 (曾根崎)
7.25(土)	見てみよう! うんち色いろ~博物館編~	動物の糞について、研究者たちがどのように調べているのかを知り、実習しました。	27	奥村 (曾根崎)
8.23(日)	フンコロガシの仲間しらべ	色々な動物のフンに集まるフン虫を採集して種類を調べました。	4	曾根崎 (半田)
10.24(土)	自然の色で染めてみよう	草木など、自然のものを使ってオリジナルの手ぬぐいを染めました。	10	半田 (清家)
12.5(土)	まつぼっくりでクリスマスツリーを作ろう	大きなまつぼっくりに飾りつけをして、自分だけのクリスマスツリーを作りました。	15	半田 (清家)
1.23(土)	川原の小石で枯山水	秩父地域の岩石は、「三波石」や「秩父石」として庭石に利用されています。これらの岩石を川原で採集し、盆石にしてみました。	6	清家 (井上)
2.6(土)	化石のレプリカづくり(2回目)	実物化石からレプリカを作り、太古の生物の姿を調べました。	9	北川 (清家)

合計 110名

② アドバンスド(中級者向け)

期日	タイトル	内容	参加者数	担当(副担当)
6.20(土)	植物標本を作ってみよう	押し花からワンランクアップして学術的なさく葉標本づくりを学びました。	9	木山 (井上)
9.26(土)	岩石観察法(切断・研磨)	岩石カッター、研磨機を使い、岩石を観察する方法を紹介しました。	18	清家 (井上)

合計 27名

(2) 観察会

9回(9日)参加者 185名

期日	タイトル	内容	参加者数	担当(副担当)
4.11(土)	浮野の里で湿原の春をさがそう	昔ながらの風景が残る浮野の里で、ノウルシなど春の生きものを探し、観察しました。	29	木山 (曾根崎) (野村)

5.9(土)	コウモリを見よう	日暮れ時、コウモリのお出かけ模様（出巢）を観察したり、超音波探知機でコウモリの存在を確認したりしました。	27	奥村 (曾根崎)
5.16(土)	里山の生きものに出会う	人の暮らしと深くかかわってきた、里山にくらす生きものを観察しました。	16	木山 (曾根崎) (相馬)
6.6(土)	地学さんぽ in 長瀨	名勝・天然記念物「長瀨」の指定範囲を下流から上流まで歩き通し、長瀨の魅力を満喫しました。	31	井上 (北川) (清家)
8.7(金)	見てみよう！うんち色いろ～動物園編～ (埼玉県こども動物自然公園共催)	動物園にいる動物の糞について詳しく話を聞き、動物の生活の様子がわかることを理解しました。	19	奥村 (半田)
10.3(土)	長瀨岩畳のアカトンボ	岩畳でアカトンボや秋の植物を観察しました。	12	半田 (曾根崎)
10.10(土)	秩父洞窟探検	橋立鍾乳洞、若御子断層銅などの地質名所をめぐり、その成因を理解しました。	17	井上 (清家) (野村)
11.7(土)	地学さんぽ in 嵐山溪谷	嵐山溪谷と昨年度新たに指定された国指定史跡「下里・青山板碑製作遺跡」を訪ねました。	24	清家 (北川) (相馬)
2.13(土)	探そう！冬越しする生きもの	荒川河畔の雑木林で生きものが冬越しをする様子を観察しました。	10	半田 (曾根崎) (山田)
3.19(土)	渡良瀬遊水地で野焼きをみよう	ラムサール条約登録湿地に登録された広大な湿地の野焼きを見学し、湿地の生きものについて学ぶ予定でした。	雨天のため中止	曾根崎 (井上) (相馬)

合計 185 名

(3) ミュージアムトーク

41回（41日）参加者 650名

期日	タイトル	参加数	担当者	期日	タイトル	参加数	担当者
4.5(日)	企画展展示解説、バックヤード案内	8	井上	11.1(日)	2015年埼玉きのこ四天王	17	木山
4.12(日)	生物展示ホール解説	17	曾根崎	11.8(日)	昆虫の冬越し	6	曾根崎
4.19(日)	地学展示ホール解説	11	北川	11.15(日)	企画展展示解説	31	北川
4.25(土)	企画展展示解説	16	奥村	11.15(日)	カエデトーク	13	木山
5.24(日)	キンラン属の不思議	8	木山	11.21(土)	カエデトーク	31	木山
5.31(日)	企画展の昆虫標本の解説	15	半田	11.22(日)	カエデトーク	16	奥村
6.7(日)	企画展展示解説	14	奥村	11.28(土)	カエデトーク	7	井上
6.14(日)	企画展展示解説	8	井上	11.29(日)	カエデトーク	4	清家

6.21(日)	企画展展示解説	24	北川	12.6(日)	冬の昆虫	9	半田
6.28(日)	石灰岩について	19	清家	12.13(日)	動物のふんの話	15	奥村
7.5(日)	フン虫の巣の解体	15	曾根崎	12.20(日)	企画展展示解説	9	清家
7.12(日)	特別展展示解説	15	半田	12.27(日)	企画展展示解説	21	北川
7.28(火)	特別展展示解説	50	奥村	1.31(日)	企画展展示解説	19	井上
8.12(水)	特別展展示解説	14	奥村	2.7(日)	企画展展示解説	16	奥村
9.6(日)	荒川の小石の見分け方	9	木山	2.11(木)	企画展展示解説	14	木山
9.20(日)	企画展展示解説	29	北川	2.14(日)	企画展展示解説	8	半田
9.27(日)	企画展展示解説	13	清家	2.21(日)	企画展展示解説	9	木山
10.4(日)	企画展展示解説	10	北川	2.28(日)	企画展展示解説	20	清家
10.11(日)	生物展示ホール解説	15	奥村	3.6(日)	博物館の仕事	16	中村
10.18(日)	昆虫の足跡をたどる	9	曾根崎	3.20(日)	花粉研究者のスペシャルトーク	33	楡井
10.25(日)	スズメバチの探し方	17	半田	—	—	—	—

合計 650 名

(4) 各団体との共催・協力イベント

14回(21日)参加者 1,538名

タイトル欄の*印は、環境担当が川の博物館に対して支援を行ったもの

期日	タイトル	内容	会場	参加者数
5.2(土) ～6(水)	かわはくGWまつり イベント支援*	かわはくGWまつりに対し、環境担当がイベントの支援を行いました。	川の博物館	—
7.18(土)	観察会「ヤマユリと夏の植物」(嵐山史跡の博物館共催)	嵐山史跡の博物館の敷地内に咲くヤマユリをはじめ、夏の代表的な植物を観察しました。	嵐山史跡の博物館	32
7.26(日)	かわはく夏まつり 自然博ブース*	かわはく夏まつり会場に自然博のブースを設け、イベントを開催しました。	川の博物館	408
7.30(木)	夏休みこども講座「教えて！学芸員さん」 (県立久喜図書館との共催)	当館特別展に関連する資料を展示するとともに、学芸員のトークを行いました。また、図書館司書が本を紹介するブックトークも行いました。	県立久喜図書館	101
8.2(日)	観察会「親子で昆虫を調べよう」(羽生市立郷土資料館との共催)	羽生水郷公園で見られたアブラゼミを中心とした夏の昆虫について解説しました。	羽生水郷公園	23
8.19(水)	第1回電子顕微鏡操作研修会(川の博物館への支援)*	小学校、中学校、高等学校の教員を対象に、電子顕微鏡を操作して生物などを観察しました。	川の博物館	4

8.20(木)	SL ミュージアムトレイン(秩父鉄道協力)	秩父鉄道の車内にて、車窓から見える景観等の説明をしました。	寄居駅～上長瀨駅間	17
9.20(日)	かわはくシルバークマツリ 自然博ブース*	ファミリー広場に自然博のブースを設け、イベントを開催しました。	川の博物館	133
9.21(月)～ 9.23(水)	かわはくシルバークマツリ イベント支援*	かわはくSWまつりに対し、環境担当がイベントの支援を行いました。	川の博物館	—
10.17(土)	埼玉県立総合教育センター 一般公開 集まれ!“センター探検隊”(県立総合教育センター主催)	生物のからだの一部を顕微鏡観察したり、環境問題を考える講座「石灰岩と私たちの生活」を開き、資源について考えたりしました。	県立総合教育センター	432
10.21(水)	第2回電子顕微鏡操作研修会(川の博物館への支援)*	小学校、中学校、高等学校の教員を対象に、電子顕微鏡を操作して生物などを観察しました。	川の博物館	2
11.14(土)	かわはく秋まつり 自然博ブース*	川の博物館秋まつりに自然博のブースを設け、イベントを開催しました。	川の博物館	231
11.18(水)	第3回電子顕微鏡操作研修会(川の博物館への支援)*	小学校、中学校、高等学校の教員を対象に、電子顕微鏡を操作して生物などを観察しました。	川の博物館	4
12.20(日)	ジオパークトレイン(秩父鉄道との共催)	車窓から見える景色を説明したり、長瀨駅に停車中の時間を使って化石や鉱物についての講座を開いたりしました。	熊谷駅～秩父駅間	50
1.30(土)	学芸員合同研究発表会「第5回ミュージアムフォーラム」	各県立博物館の学芸員が集まり、共通のテーマで県民に向けて発表しました。	歴史と民俗の博物館	101

合計 1,538 名

(5) その他事業

11回(29日)参加者 1,198名

期日	タイトル	内容	会場	参加者数
5.17(日)	バックヤード探検	標本製作室や資料搬入口など博物館の裏方を公開しました。	自然の博物館	29
6.6(土)	環境問題を考えるパネルトーク	環境にかかわるパネル展及びワークショップを実施しました。	自然の博物館	70
7.24(金)	ボランティア展示解説研修	特別展開催にあたり、ボランティア解説員に展示説明をし、以降の解説に生かせるようにしました。	自然の博物館	8

8.8(土) 8.9(日)	夏休み自由研究相談室	地質、動物、植物専門の学芸員が夏休みの自由研究の相談を受けました。	自然の博物館	160
9.18(金)	企画展内覧会	企画展「パレオパラドキシア～大野原標本発掘40年～」の開催に当たり、事前に協力者を招き展示解説をしました。	自然の博物館	15
11.14(土)	県民の日記念イベント	昆虫や岩石の顕微鏡観察、16mmフィルム上映、友の会のブース設置、などを行いました。	自然の博物館	708
11.14(土) ～ 11.29(日)	紅葉ライトアップ(長瀬観光協会協力)	長瀬観光協会とタイアップして「カエデの森」の他、館庭のライトアップを実施しました。	自然博敷地内、カエデの森	未計測
11.21(土) ～ 11.23(月)	古秩父湾 祝国指定天然記念物答申記念イベント	天然記念物についてのパンフレットを配布したり、オリジナル缶バッジを来館した先着100名に配布したりしました。他にものぼり旗を掲げました。	自然の博物館、長瀬駅周辺、月の石公園、	未計測
12.12(土)	自然の博物館セミナー(第19回研究発表会)	県民向けに、学芸員の調査研究の成果や最近話題になっていることを発表しました。	久喜図書館	89
2.24(水)	展示解説ボランティア研修会	ボランティア解説員の力量を高めるために研修会を行いました。	自然の博物館	11
3.20(日)	企画展連携企画「電子顕微鏡で花粉観察」	花粉研究者による講義をすともに、電子顕微鏡を使って花粉観察をしました。	自然の博物館	108

合計 1,198 名

(6) 学校、社会教育団体への学習支援

91回(91日)参加者4,735名

理科や総合的な学習の時間、環境教育等において出前授業を行ったり、講義や講演会の講師として講義を実施したりしました。

① 学校への支援

57回(57日)参加者3,259名

ア 自然担当分

支援内容の*印：館内で講話・講演を実施

番号	月日	施設・団体名 (◎:3年以上連続、○:2年連続)		対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	4.8(水)	○	城西大附属川越中学校	中1	69	体験学習	岩畳案内(地質)、講義「岩畳」
2	4.26(日)	○	県立熊谷西高等学校(SSH)	高1	7	体験学習	水生昆虫の同定、分類
3	4.27(月)	○	所沢市立南小学校	小4	127	出前授業	人のからだのつくり

4	5.1(金)	◎	長瀨町立長瀨第一小学校	小4	37	体験学習	岩畳、環境の良さのわかる生物
5	5.19(火)		深谷市立深谷中学校	教員	3	講師派遣	樹木の同定
6	5.20(水)		東京学芸大学附属小金井中学校	中2	171	体験学習	岩畳案内(地質)
7	5.22(金)	○	本庄市立中央小学校	小3	93	出前授業	身近な生物の観察
8	5.26(火)	◎	秩父市立高篠小学校	小4~6	41	出前授業	水生生物の観察
9	5.27(水)	◎	美里町立東児玉小学校	小5	68	体験学習	岩畳案内(地質)
10	5.28(木)	○	朝霞市立朝霞第五中学校	中3	156	体験学習	岩畳案内(地質)
11	5.29(金)	○	筑波大学附属中学校	中2	216	体験学習	岩畳、岩石観察のポイント
12	6.3(水)		県立秩父農工科学高等学校	高1	31	体験学習	岩畳案内(動物、地質)
13	6.9(火)	◎	武南中学校	中1	27	体験学習	岩畳案内(地質)
14	6.14(日)	○	県立熊谷西高等学校(SSH)	高1	8	体験学習	水生昆虫の同定、分類
15	6.25(木)	○	寄居町立鉢形小学校	小5	45	出前授業	荒川について(岩畳周辺の地形、石などを説明)
16	7.8(水)	○	秩父市立高篠中学校	中2	50	講師派遣	講義「埼玉県の岩石」、虎岩で解説
17	8.18(火)		八王子東高等学校	高1, 2	6	講師派遣	長瀨の環境(植物)
18	10.8(木)		成立学園高等学校	高1	40	体験学習	長瀨の地質
19	10.9(金)	○	本庄市立旭小学校	小6	54	出前授業	大地のつくり、埼玉の地質
20	10.16(金)	◎	目白研心中学校	中1	52	体験学習	岩畳形成の要因と川原の岩石の同定
21	10.23(金)	◎	秩父市立大田小学校	小6	24	出前授業	ようばけ説明、化石採集
22	10.23(金)	◎	熊谷市立大麻生小学校	小6	75	出前授業	明戸河原、化石採集
23	10.29(木)	◎	長瀨町立長瀨第二小学校	小3	5	出前授業	岩畳のでき方、大きさ、生き物等
24	10.30(金)	◎	東京学芸大学附属世田谷中学校	中2	171	講師派遣*	講義「秩父盆地の成り立ち」
25	10.30(金)	◎	長瀨町立長瀨第一小学校	小6	55	体験学習	昆虫観察(虎岩~河畔林)
26	11.4(水)	◎	秩父市立第一小学校	小6	36	出前授業	ようばけ、化石採集
27	11.6(金)	◎	秩父市立吉田小学校	小6	46	体験学習	長瀨の地質
28	11.20(金)		日高市立高根小学校	小6	60	講師派遣	化石のでき方
29	12.8(火)		深谷市立本郷小学校	教員	3	講師派遣	樹木の同定
30	12.10(木)	◎	自由学園女子部中等科	中2	35	体験学習	岩畳案内(地質)
31	2.9(火)	○	皆野町立三沢小学校	小6	12	出前授業	皆野町大淵にて化石採集
32	2.10(水)	◎	自由学園初等部	小5	37	出前授業	ようばけの観察、解説
33	2.21(日)	○	早稲田大学高等学院	高1	12	体験学習	岩畳案内(地質)

34	3.13(日)	○	県立熊谷西高等学校(SSH)	高1, 2	8	体験学習	水生生物の観察、同定
35	3.29(火)		東京都立南多摩中等教育学校	中全学年	46	出前授業	ようばけ、岩畳解説
					合計	1,926名	

イ 環境担当分

	月日		学校名等 (◎:3年以上連続、○:2年連続)	対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	9.8(火)	◎	深谷市立深谷西小学校	小6	126	出前授業	土地のつくり
2	9.10(木)	◎	深谷市立深谷西小学校	小5	87	出前授業	流れる水のはたらき
3	9.25(金)		深谷市立榛沢小学校	小6	31	県政出前講座	身近な川の水質調査
4	10.1(木)		深谷市立川本南小学校	小6	31	出前授業	土地のつくり
5	10.15(木)		深谷市立川本北小学校	小6	74	出前授業	土地のつくり
6	10.15(木)		深谷市立榛沢小学校	小5	26	出前授業	流れる水のはたらき
7	10.16(金)		深谷市立岡部小学校	小6	54	出前授業	土地のつくり
8	10.21(水)	◎	星野学園小学校	小5	63	出前授業	流れる水のはたらき
9	10.21(水)		深谷市立幡羅小学校	小6	93	出前授業	土地のつくりと変化
10	10.26(月)		深谷市立八基小学校	小5	32	出前授業	流れる水のはたらき
11	10.27(火)		深谷市立川本南小学校	小5	36	出前授業	流れる水のはたらき
12	11.12(木)		深谷市立川本北小学校	小5	38	出前授業	流れる水のはたらき
13	11.13(金)	○	熊谷市立長井小学校	小5	62	出前授業	流れる水のはたらき
14	11.16(月)		本庄市立本庄南小学校	小6	94	出前授業	土地のつくり
15	11.17(火)		本庄市立本庄南小学校	小5	71	出前授業	流れる水のはたらき
16	11.19(木)		深谷市立豊里小学校	小6	34	出前授業	土地のつくり
17	11.19(木)		深谷市立豊里小学校	小5	36	出前授業	流れる水のはたらき
18	11.25(水)	○	深谷市立桜ヶ丘小学校	小6	88	出前授業	土地のつくり
19	11.26(木)		深谷市立深谷小学校	小6	113	出前授業	土地のつくり
20	11.27(金)	◎	熊谷市立熊谷東小学校	小5	83	出前授業	流れる水のはたらき
21	12.3(木)		深谷市立岡部西小学校	小5	44	出前授業	流れる水のはたらき
22	1.26(火)		深谷市教育研究会「総合的な学習」主任会	教員	17	講師派遣	環境出前講座、博学連携による環境教育
					合計	1,333名	

② 社会教育団体への支援

34回(34日)参加者1,476名

ア 自然担当分

番号	月日	施設・団体名 (◎:3年以上連続、○:2年連続)	対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	4.26(日)	国立科学博物館	中学生 ～一般	20	講師派遣	地衣類の化学成分を結晶化して観察
2	5.16(土)	名細歴史散歩の会	一般	20	体験学習	岩畳案内(地質)
3	6.30(火)	◎ いきがい大学熊谷学園	一般	40	講師派遣	埼玉県の植生
4	7.4(土)	秩父市(秩父市歴史文化伝承館)	一般	60	講師派遣	秩父地域産の自然銅
5	7.16(木)	熊谷市玉井公民館	一般	70	講師派遣	埼玉県の小動物の今
6	7.26(日)	飯能市市民活動センター	一般	45	講師派遣	県内から発掘された化石
7	7.30(木)	県立久喜図書館	小学生 ～一般	101	講師派遣	フンからわかること
8	7.31(金)	ときがわ町生涯学習課	小1～6	24	体験学習	埼玉の自然(岩畳の自然)
9	8.7(金)	草加市中央公民館(子ども大学)	小4～6	12	講師派遣	古代生物、化石
10	8.12(水)	鴻巣シネマ	小学生 ～一般	141	講師派遣	恐竜について
11	8.18(火)	加須げんきプラザ	小4～中3	39	体験学習	岩畳案内(地質)
12	8.26(水)	中学校5年経験者研修(理科)	教員	42	講師派遣	岩石標本の同定方法
13	9.8(火)	熊谷市荒川公民館	一般	38	講師派遣	大里地区の扇状地と自然災害
14	9.15(火)	◎ 彩の国いきがい大学春日部学園	一般	27	講師派遣	埼玉の野生動物
15	10.3(土)	東京地学協会	一般	26	体験学習	長瀨の地質と自然銅について
16	10.13(火)	多摩六都科学館	小学生 ～一般	55	講師派遣	埼玉県の地質
17	10.21(水)	日本洞穴探検協会	一般	20	講師派遣	洞穴内の獣骨の発掘調査成果報告
18	10.25(日)	神流町恐竜センター	小学生 ～一般	9	体験学習	岩畳案内(地質)
19	10.28(水)	川越市川鶴公民館	一般	60	講師派遣	埼玉県の地質、活断層
20	10.30(金)	多摩六都科学館組合行政視察	一般	25	体験学習	虎岩周辺の案内(地質)
21	11.7(土)	日本宇宙少年団さいたま支部	小1～中3	24	体験学習	虎岩周辺の岩石と生物
22	11.19(水)	◎ いきがい大学 春日部学園	一般	24	講師派遣	埼玉の植物の多様性
23	11.28(土)	サイエイ Lab	小3～中1	60	講師派遣*	パレオパラドキシアについて
24	11.28(土)	埼玉県産業労働部観光課	一般	40	体験学習	長瀨の自然環境
25	12.2(水)	熊谷市校長会	教員	39	体験学習	岩畳案内(地質)

26	1.23(土)		小鹿野町教育委員会	一般	100	講師派遣	天然記念物について講話
27	2.19(金)		長瀨町産業観光課	一般	20	講師派遣	天然記念物について講話、館内案内
28	2.20(土)		久喜市教育委員会文化財保護課	一般	40	講師派遣	久喜の河畔段丘について
29	3.16(水)		皆野町教育委員会	一般	100	講師派遣	天然記念物について講話
					合計 1,321 名		

イ 環境担当分

	月日		学校名等 (◎:3年以上連続、○:2年連続)	対象	人数	支援内容	活動内容(テーマ)等
1	5.9(土)		熊谷市ホテルを保護する会	一般	12	県政出前講座	身近な川の水質調査
2	6.16(火)	◎	彩の国生きがい大学 熊谷	一般	15	県政出前講座	身近な川の水質調査
3	7.31(金)		神川町社会福祉協議会	小学生	17	県政出前講座	身近な川の水質調査
4	11.5(木)		春日部市環境政策推進課 環境 保全リーダー養成講座	一般	15	県政出前講座	身近な川の水質調査
5	11.7(土)		入間市博物館	一般	96	講師派遣	埼玉県の結晶片岩類
					合計 155 名		

(7) 指導者対象講座の開催

1回(3日)参加者 36名

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
8.5(水) ～ 8.7(金)	教員のための博物館 の日	教育関係者対象に博物館をより親しみやすくするために無料入館とし、博学連携ガイドランスを行いました。	10	学芸全員
8.6(木)	授業に役立つ自然史 体験講座	博物館の利用方法を説明したり、自然体験プログラムの実践をしたりしました。	26	曾根崎、北川、 清家、東、山田

「授業に役立つ自然史体験講座」は「教員のための博物館の日」の一環として実施

(8) 各種研修会・教育研究団体の受け入れ

9回(10日)参加者 219名

県立総合教育センター主催の教員研修会をはじめ、各種研修会や研究団体の研修や行事等を積極的に受け入れました。以下、県立総合教育センター主催の教員研修会のみ掲載します。

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
5.14(木)	小・中学校初任者研修 (みどりと川と埼玉 の歴史を学ぶ体験研 修)	博物館の利用方法を説明したり、荒川河川敷で自然体験プログラムの実践をしたりしました。(総合教育センター主催)	17	曾根崎、北川、井 上、奥村、木山、 半田、清家、東、 山田
5.15(金)			12	
5.19(火)			12	
8.19(水) 8.20(木)	高等学校5年経験者 研修社会貢献活動体 験研修	博物館グッズの袋詰めや受付業務補助など博物館業務の補助をしました。(総合教育センター主催)	6	曾根崎、井上、奥 村、北川、木山、 半田、清家、山田

8.26(水)	中学校5年経験者研修教科等コース(理科)	「埼玉産岩石標本の同定方法」の観察実習をしました。(総合教育センター主催)	60	井上、清家
10.6(火)	小・中学校初任者研修(みどりと川と埼玉の歴史を学ぶ体験研修)	博物館の利用方法を説明したり、荒川河川敷で自然体験プログラムの実践をしました。(総合教育センター主催)	24	曾根崎、奥村、北川、半田、清家、東、山田
10.8(木)			12	
10.9(金)			23	
10.29(木)	中学校初任者研修教科別研修(理科)	博物館の利用方法を説明したり、博物館近辺の荒川河川敷において自然体験の実践をしました。(総合教育センター主催)	53	西口、曾根崎、井上、北川、半田、山田
			合計 219名	

(9) 博物館学芸員実習・職場体験等の受け入れ

5回(20日)参加者 16名

期日	タイトル	内 容	人数	備 考
8.4(火) ～ 8.11(火)	博物館学芸員実習	博物館の実務(展示・資料整理・教育普及等)の実習をしました。	6	8.10(月)は休み 立正大学2、東京海洋大学1、帝京科学大学1、新潟大学1、神奈川大学1
8.26(水) ～ 8.30(日)	県庁インターンシップ	入館者対応の補助業務、博物館グッズの袋づめなど業務の補助をしました。	2	高知大学1、東京薬科大学1
7.22(水) 7.23(木)	中学生職場体験学習	博物館の実務(展示・資料整理・教育普及等の実習)をしました。	3	皆野中学校3
11.4(水) ～ 11.6(金)	中学生職場体験学習	博物館の実務(展示・資料整理・教育普及等の実習)をしました。	4	長瀬中学校4
1.26(火) ～ 1.28(木)	障害者県庁職場実習(職場体験コース)	博物館の実務(展示資料作成補助、点字テープ作成・貼付等)をしました。	1	NPO 法人自立工房山叶本舗1
			合計 16名	

(10) 自然の博物館友の会の活動への支援

① 定期総会・岩畳自然観察会、観察会、交流会、役員会・幹事会等の開催

12回(13日)参加者 231名

期日	タイトル	内 容	参加者数	担 当
4.17(金)	役員会	役員が集まり定期総会や今後の行事の運営について話し合いました。	18	曾根崎、半田
5.9(土)	定期総会及び岩畳の自然観察会	春の岩畳を観察したのち、定期総会を行いました。	28	曾根崎、半田

7.5(日)、 7.6(月)	宿泊観察会（動物）	日光白根山、戦場ヶ原、足尾銅山などを訪れ、昆虫を中心に観察しました。	21	半田
8.2(日)	植物観察会	長野県東御市・高峰高原、池の平湿原を訪ねました。	21	木山
9.18(金)	役員会	役員が集まり観察会や県民の日イベントなど今後の行事の運営について話し合いました。	18	曽根崎、 半田
10.3(土)	総合観察会	飯能市・天覧山周辺の自然観察をしました。	29	奥村、清家
11.14(土)	県民の日イベント	博物館内に友の会のブースを設け物品販売をしたり、展示解説をしたりしました。	未計測	曽根崎、 半田
11.29(日)	地質観察会	秩父札所 31, 32 番付近の地質を訪ねました。	19	井上、北川
12.11(金)	役員会	役員が集まり、今後の行事の運営について話し合いました。	18	半田
1.19(火)	幹事会	次年度の運営方針や行事等について話し合いました。	7	曽根崎
2.7(日)	交流会	自然の博物館で、「話題提供・体験的情報交換」を行いました。	37	曽根崎
3.11(金)	役員会	次年度の運営方針や行事等について話し合いました。	15	曽根崎

合計 231名

② 会報「みんなの自然史」第81～82号刊行

(11) ボランティアスタッフの受入

生涯学習や自己実現の場を提供し、重要なパートナーとして、博物館活動の質を高めることを目的に積極的に受け入れてきました。

ボランティアスタッフ 27名 (①～④の重複者あり)

延べ活動日数 278日

① 展示解説ボランティア 12名

一般観覧者に対し、ボランティア解説員による展示解説の補助を実施してもらいました。

② 普及事業ボランティア 13名

観察会・講座等の事業の補助をしてもらいました。

③ 資料整理ボランティア 12名

専門知識のあるボランティアにより、標本化作業の補助をもらいました。

④ 調査・資料収集補助ボランティア 13名

学芸職員とともに、博物館の調査研究・資料収集を補助してもらいました。



自然の博物館友の会会報
「みんなの自然史」

(12) 各種印刷物の刊行・配布

特別展や企画展、各イベント等あるいは博物館の活動を告知するため、下の表1のとおりポスタ

一やチラシ、冊子を作製・配布しました。表中の「主な配布先」の記号については、表2を参照してください。

表1	印刷物名	部数	主な配布先
特別展「うんち・糞・フン～ダンゴムシからゾウまで～」 ①図録 ②ポスター ③リーフレット	①1,000部 ②400部 ③15,000部	BCDEFG	
企画展「パレオパラドキシア～大野原標本発掘から40年～」、 企画展「花粉が教えてくれること」 ①ポスター ②リーフレット	①各400部 ②各15,000部	BCDEFG	
ミュージアムカレンダー（イベント年間予定案内）	73,000部	ABCDEFGH	
特別展及び夏休みプレゼント企画PRチラシ	60,000部	A	
祝国指定天然記念物「古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群」 ①ポスター ②リーフレット	①600部 ②20,000部	BCDEFG	
天然記念物答申記念プレゼント企画PRチラシ	1,000部	C	
企画展スタートプレゼント企画PRチラシ	300部	C	
自然の博物館ニュースレター「静」第25号～第26号	各900部	BCDFG	
第19回研究発表会（自然の博物館セミナー）要旨集	200部	参加者	
埼玉県立自然の博物館研究報告 第10号	700部	BG	
埼玉県立自然の博物館報 第10号	200部	B	

表2

A	県内小・中学校及び市町村教育委員会
B	県庁内関連各課、博物館、地域振興センター、図書館等県の施設
C	長瀨町観光協会、長瀨町内各事業所（店舗、観光施設等）
D	県北地域の道の駅、宿泊施設、観光施設等
E	秩父鉄道、西武鉄道の各駅及び関連施設
F	市町村文化会館、公民館、図書館等の公共施設
G	県外博物館
H	過去に来館した団体



特別展「うんち・糞・フン」の図録

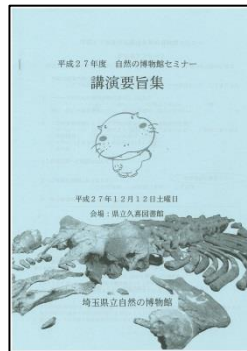
そのほかには、自然史講座や観察会のテキスト、展示解説リーフレット、自然の博物館利用ガイドダンステキストなど必要に応じて作成・印刷し配布しました。



ミュージアムカレンダー



祝国指定天然記念物リーフレット



研究発表会要旨集



ニュースレター「静」

(13) レファレンス数

一般市民をはじめ、マスメディア各社等へのリファレンス数は次のとおりです。

月	動物分野	植物分野	地質分野	その他	合計
平成 27 年 4 月	11	8	22	8	49
平成 27 年 5 月	19	4	27	10	60
平成 27 年 6 月	12	2	12	8	34
平成 27 年 7 月	10	5	13	9	37
平成 27 年 8 月	21	5	34	6	66
平成 27 年 9 月	12	4	15	14	45
平成 27 年 10 月	9	11	12	6	38
平成 27 年 11 月	8	3	10	6	27
平成 27 年 12 月	8	0	15	6	29
平成 28 年 1 月	6	8	8	3	25
平成 28 年 2 月	5	7	13	7	32
平成 28 年 3 月	8	5	23	5	41
合 計	129	62	204	88	483

リファレンス対応を行った主なマスメディアは、NHK テレビ、NHKBS テレビ、NHK ラジオ、日本テレビ、TBS テレビ、テレビ埼玉、読売新聞、埼玉新聞、日経新聞等でした。

(14) 広報・広聴の推進

ア Web（ホームページ、ツイッター）での情報公開とアクセス数

特別展や企画展、各イベントに関する情報をはじめ、周辺で見られた季節の移り変わりの様子や出来事などをホームページやツイッターで公開しました。

	ホームページ		ツイッター		
	アクセス数	更新回数	ツイート数	ツイートインプレッション数	新規フォロワー数
平成 27 年 4 月	22,920	9	24	28,451	504
平成 27 年 5 月	27,369	10	59	58,767	515
平成 27 年 6 月	25,195	18	46	57,647	256
平成 27 年 7 月	33,655	20	34	211,204	286
平成 27 年 8 月	36,352	21	27	82,225	94
平成 27 年 9 月	30,637	26	31	279,958	134
平成 27 年 10 月	29,743	27	23	137,676	82
平成 27 年 11 月	43,846	30	41	117,142	84
平成 27 年 12 月	36,553	31	37	105,566	54
平成 28 年 1 月	11,518	26	37	57,059	58
平成 28 年 2 月	6,810	16	21	68,749	47
平成 28 年 3 月	7,002	22	26	112,523	79
合 計	311,600	256	406	1,316,967	2,193

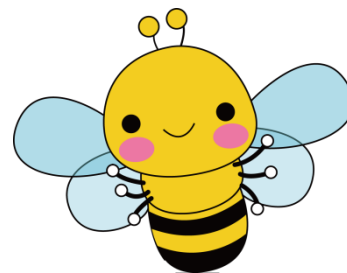
* インプレッションとは、ツイートが表示された回数を表す。

イ メディア等への情報提供

特別展・企画展や各イベント情報及び当館概要の提供先は下表のとおりです。

種類	主 な 提 供 先
新聞、テレビ、ラジオ	埼玉県政記者クラブ（埼玉新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、日本経済新聞、東京新聞、日刊工業新聞、フジサンケイビジネスアイ、共同通信、時事通信、NHK、テレビ埼玉、日本テレビ、TBS、フジテレビ、テレビ朝日）、NACK5、埼玉日報社
web	○ 県関連サイト ちよこたび埼玉（埼玉県公式観光サイト）、教育さいたまマガジン、彩の国わくわくこどもページ、彩の国メールマガジン、彩の国インフォメーション、埼玉モダンたてももの散歩、埼玉県フェイスブック、赤ちゃんの駅、生涯学習ステーション、自然大好きクラブ、イーシティさいたま ○ その他各事業所 るるぶ.com、じゃらん net、トリップアドバイザー、あぷろく、アストモ、イベニア、フォートラベル.jp、ウォーカープラス、長瀨オートキャンプ場 HP、マイナビ学習の窓口、Dokka!おでかけ探検隊、イベントバンク、イベントガイド、いこーよ、MYNAVI、アメーバニュース、協同組合インフォメーションテクノロジー、ジョルダン
広報紙、機関紙、情報誌等	○ 地方自治体関係 長瀨町広報紙「広報ながとろ」、秩父市広報紙「市報ちちぶ」、小鹿野町広報紙「広報 おがの」、「彩の国だより」、「くまがやキッズ」、行田市子ども情報誌「わくわくネット」、「県教委だより」、「久喜図書館だより」 ○ その他各事業所 「秩父鉄道ニュース」、西武鉄道ニュース「笑顔びより」、「なびまる夏の特大号」、「なびまる秋の特大号」、情報誌「あんふあん」、全科協ニュース、日経「DUAL」、「別冊ユーラシアニュース」、「埼玉ウォーカー」、「東京ウォーカー」、「るるぶ埼玉16」、長瀨・皆野ガイドブック、「マップルマガジン埼玉」、「こどもとおでかけ遊んで学ぼう夏」
書籍類	啓林館教科書「わくわく理科」小4、小6、自然史博物館辞典、埼玉モダンたてももの TRAVEL、

上記のほか、テレビ埼玉、NHK ラジオさいたま、SBS ラジオ、北陸ラジオからは出演依頼がありました。ラジオ局に対しては、放送局に出向き生放送に出演したり、電話による出演をしたりしました。テレビ局に対しては、館庭あるいはその周辺でのロケに出演しました。



当館のマスコットキャラクター
「ぶんまる」

4 資料収集整理事業

自然及び自然と人々の暮らしとの関わりに関する資料を収集・整理・保管し、県民に供するため、次の事業を実施しました。

(1) 資料の登録(27年度新規登録) 合計795点 (「④ 川の博物館資料収集事業」を除く)

① 地質標本の登録			
脊椎動物化石(VeF)	2	鉱物(Mi)	25
花粉化石スライド(PFS)	128	ボーリング資料(Bo)	32
岩石(Ro)	41		
		合計	228
② 植物分野の標本の登録			
種子植物 被子植物(As)	114	菌類(Fu)	41
裸子植物(Gy)	3		
		合計	158
③ 動物分野の標本の登録			
脊椎動物 哺乳類(Ma)	9	脊椎動物 魚類(Pi)	3
爬虫類(Re)	3	昆虫類 有翅昆虫類(In)	394
		合計	409
④ 川の博物館資料収集事業			
絵画資料(浮世絵)	1		
合計	1		

(2) 現有資料点数 (平成27年度新規登録資料含む)

〈地質〉

岩石(Ro)	1,365	化石	藻類化石(AlF)	113
岩石・鉱物スライド(RMS)	688		脊椎動物化石(VeF)	666
鉱物(Mi)	5,189		甲殻類化石(CrF)	327
地質構造標本(Gs)	40		昆虫化石(InF)	237
第四紀火山砕屑物(Qu)	42		軟体動物化石(MoF)	3,581
その他地質資料(OG)	649		その他の無脊椎動物化石(OIF)	672
ボーリング資料(Bo)	68		化石スライド(AFS, PFS, OFS)	1,435
化石 植物化石(PIF)	2,429		生痕化石(TrF)	92
		合計		17,593

〈植物〉

種子植物 被子植物(As)	54,966	菌類(Fu)	2,955
裸子植物(Gy)	446	地衣類(Li)	8,592
シダ植物(Pt)	6,369	植物スライド(PIS)	240
コケ植物(Br)	2,941		
		合計	76,509

〈動物〉

脊椎動物	哺乳類(Ma)	598	節足動物	クモ類(Ar)	18
	鳥類(Av)	907		ダニ類(Ac)	1
	爬虫類(Re)	154		その他の蛛形類(Ad)	2
	両生類(Am)	202		甲殻類(Cr)	97
	魚類・円口類(Pi)	213		多足類(My)	22
昆虫類	有翅昆虫類(In)	25,019	無脊椎動物	軟体動物(Mo)	1,963
	無翅昆虫類(Ap)	34,867		その他の無脊椎動物(Iv)	26
合 計					64,089
総 計 158,191 (年比増加数 795)					

*総計は(1)「④ 川の博物館資料収集事業」を除く

(3) 受入資料

本年度に受け入れた資料は以下のとおりです。協力してくださった方々に深い感謝の念を込めて掲載いたします。

① 寄贈された資料

番号	分野	資 料 名	点数	寄贈日
1	地質	東京教育大学宮澤俊彌名誉教授関係資料	308	H27.12.22
2	生物	ミミズ標本一式	92	H28.3.29
3	生物	鳥はく製	2	H28.3.24

② 提供資料 () 内の数字は点数

分野	資 料 名
地質	雄勝石 (1)、稲井石 (1)、犬牙状方解石 (1)、ベスブ石 (2)、水晶 (1)、ボーリング資料 (29)、秩父鉱山産鉱物 (1セット)、カキ化石 (1)、南大東島岩石 (1)、鍾乳石 (1)、「貴石標本」 (1箱)、秩父鉱山産鉱物 (12)
植物	カントウタンポポ (1)、シロバナタンポポ・クシバタンポポ・キビシロタンポポ・カンサイタンポポ (計6)、ギンリョウソウモドキ (1)、ヤマドリタケモドキ (2)、ベニテングダケ (4)、キノコ (イッポンシメジ、サクラシメジ、クリタケ、シバカブリなど6)、カエントケ (3)、カエントケ (2)、フウセンタケ科 SP (2)、キノコ8種 (10)、カエントケ (2)、コタマゴテングダケ (1)、ヨソオイツルタケ (1)、キツブナラタケ (1)、ヒイラギ (2)、ユリノキ種子 (2)、アカメガシワ種子 (3)、ヒラタケ (4)、イボセイヨウショウロ (1)、アシグロタケ (2)
動物	カブトムシのフン (2)、繭 (1)、ギギ幼魚 (1)、キジバトのフン (1)、カヤネズミの巣 (1)、ガ類・クワガタ類・カミキリ類 (ドイツ箱、桐箱で12箱)、トンボ標本 (54)、イヌのフン (2)、ウコッケイのフン (1)、ナシアシプトハバチ (1)、ニホンカモシカ下顎部 (1)、タヌキ死体 (1)、カワラヒワ (1)、ヤモリ (2)、ハツカネズミ♂ (1)、ヌートリア (1)、キョン (1)、アオゲラ (1)、ツバメ (1)、シカ左下顎骨 (1)、ミドリイツツバセイボウ (1)、アオゲラ (1)、アオゲラ♂ (1)、アオダイショウ (2)、オオタカ幼鳥 (1)、メジロ (1)、アオダイショウ (1)、東南アジア産コウモリ (4)、アオゲラ (1)、ヒバカリ (1)、ニッコウムササビ (1)、ツツドリ幼鳥 (1)、クロツ

	グミ♀ (1)、シロマダラ (5)、メジロの巣 (1)、アオジ (1)、ムササビ (1)、ムササビ (1)、ニホンカモシカ成獣♂ (1)、メジロの巣 (1)、カワラヒワ (1)、トラツグミ (1)、シメ (1)、ヒナコウモリ (1)、フンコレクション (11)、カヤネズミの巣 (1)、カイウサギのフン (1)、ヒヨドリ (1)、トビ (1)、ヒヨドリ (1)、イタチ (1)、ヤマコウモリ (1)
その他	書籍「秩父の鉱物と岩石」24点セット、写真アルバム (2冊、電子データとして収集後返却)、クマにかじられた灯油缶 (1)、絵本「さかなになった武甲山」 (1)

* 「提供資料」とは、一般の方が採集または保管していたものです。これらの資料は標本化していないものも含まれます。

③ 採集資料

分野	資 料 名
地質	揚井層植物化石 (葉化石、コハク) (13)
植物	セツブンソウ (2)、ウメウツギ (1)、クゲヌマラン (1)、地衣類 (44)、マスタケ (1)、ヘクソカズラ (1)、キノコ (4)、コチョウラン (2)、ノウタケ幼菌 (1)、菌 (2)、ナガグロモリノカサ (10)、ニオウシメジ (1)、ツチアケビ (2)、テイカカズラ種子 (1)
動物	アナグマ (1)、セキレイ (1)、ヤモリ♀ (1)、スズメ若鳥 (1)、キビタキ♂ (1)、コウモリ (1)、スズメ (1)、ハクビシン幼獣 (2)、メボシエゾムシクイ (1)、シジューカラ (1)、イカル (1)、ヒミズ (1)、シロハラ (1)、中型哺乳類のフン (1)

* 「採集資料」とは、一般の方から連絡をもらい当館職員が採集したもの、または当館職員が見つけた採集したものです。これらの資料は標本化していないものも含まれます。

(4) 資料の特別利用

申請 16件 利用点数 112点

(5) 資料の特別貸出

申請 20件 利用点数 211点

(6) 館有資料の展示活用

① 館内での活用 合計 1,404点

特別展や企画展等で活用した点数は以下のとおりです。

- ・ 企画展「新収集品展」 1,105点
- ・ 特別展「うんち・糞・フン」 143点
- ・ 企画展「パレオパラドキシア」 60点
- ・ 企画展「花粉が教えてくれること」 96点

② 館外での活用 合計 158点

共催展や出張展示で活用した点数は以下のとおりです。なお、資料の他、解説パネルや写真も展示しました。

- ・ 羽生市立郷土資料館 145点
- ・ 鴻巣シネマ 2点
- ・ 飯能市民活動センター 2点
- ・ 東松山埋蔵文化財センター 9点

(7) 収蔵資料の web 公開

収蔵資料の一部を画像として当館ホームページに公開しています。

- ① ベストコレクション 10 点
- ② 分野別資料 67 点（動物 25 点、植物 22 点、地質 20 点）

(8) 生物多様性標本情報データベースへの公開

全国の自然系博物館が所有する、生物多様性に関する標本情報を検索することができる、「自然史標本情報データベース」に館有資料の情報を提供しています。

提供件数 108,700 件

(9) 図書資料の収集・整理と活用

資料収集活動の一環として、自然史分野に関係した図書資料の収集を行っています。多くは当館刊行物との交換によるものです。

- ① 図書資料の収集・整理 704 冊（文献交換によるもの含む）
- ② 文献交換状況

当館発行の研究報告、資料目録、展示図録、ニュースレターと交換に、国内外の博物館、大学研究所などと文献交換を行っています。

交換先 国内 466
 国外 75

5 調査研究事業

(1) テーマ「埼玉の自然及び自然と人々との関わりに関する研究」

標記の総合研究テーマに基づき分野ごとに研究テーマを設定し、その後個人研究テーマを決め、調査研究にあたりました。

- ① 分野別研究テーマ
 - ・ 自然分野：埼玉の自然に関する研究
 - ・ 環境分野：埼玉の自然と人々の関わりに関する研究
- ② 個人研究テーマ
 - ・ 中村 修美 カマアシムシ類の生物地理学
 - ・ 西口 正純 荒川流域の古墳時代前期集落
 - ・ 曾根崎 猛史 埼玉県における希少ハチ類の生息状況調査
 - ・ 井上 素子 妻沼低地～荒川低地北部の地下地質
秩父鉾山に関する調査
秩父地域産自然銅産出状況調査
 - ・ 奥村 みほ子 埼玉県内における哺乳類相の解明
骨格標本の作製
 - ・ 北川 博道 コンビームCT撮影法を用いた長鼻類化石分類法の開発
秩父盆地層群産出脊椎動物化石の再検討
秩父地域の石灰岩地基礎調査
 - ・ 木山 加奈子 埼玉県立自然の博物館におけるボランティアの役割
長瀨岩畳における地衣類相の解明
 - ・ 半田 宏伸 埼玉県内ハチ類相調査

- ・ 清家 一馬 ドーナイトの成因と安定性の検討
秩父新第三系の形成発達過程の研究
- ・ 山田 和彦 学校博物館連携のために
- ・ 榆井 尊 埼玉の第四紀古植生史の解明
- ・ 東 宏昭 博物館の利用における教員の授業力向上 ―博学連携の効果的な実践―
- ・ 小林 まさ代 関東地方の蛇紋岩の岩石学的特徴と形成過程

(2) 研究業績の公表

(1)の研究の成果は、研究報告書等で公表し、展示・教育普及事業等で活用するように努めました。

① 当館から発行された刊行物（ゴシック体：当館職員）

ア 埼玉県立自然の博物館研究報告 第10号

原著論文8件、短報5件を掲載しました。

○ 原著論文

- ・ 武蔵野台地北東部，埼玉県和光市における上部更新統の花粉層序 榆井 尊 1-8
- ・ 埼玉県寄居町用土付近の上部更新統～完新統の花粉化石群集と古環境
榆井 尊・齊藤明彦・小林健助 9-20
- ・ タンモウカマアシムシ *Eosentomon brachychaetum* (カマアシムシ目,カマアシムシ科)
の第2の記録 (英文) 中村修美 21-24
- ・ 埼玉県新産のクゲヌマラン *Cephalanthera longifolia* について 木山加奈子 25-30
- ・ 埼玉県都幾川より取水される農業水路を利用する淡水魚類
三浦一輝・泉 北斗 31-36
- ・ 外秩父山地の大型陸生貧毛類 (ミミズ) 相 柳戸信吾・柳戸拓磨 37-44
- ・ 秩父地方の大型陸生貧毛類 (ミミズ) 相 南谷幸雄 45-52
- ・ 埼玉県秩父郡小鹿野町に分布する秩父帯北帯の付加体を構成する角礫岩
長谷河初男・関根一昭 53-64

○ 短報

- ・ 長瀨町の採掘坑跡におけるキクガシラコウモリ (*Rhinolophus ferrumequinum*) とコキクガシラコウモリ (*Rhinolophus cornutus*) の生息確認 奥村みほ子 65-66
- ・ 近畿南部，和泉山脈で見つかった貫入アルカリ玄武岩について 清家一馬 67-68
- ・ 埼玉県におけるヤマコウモリ (*Nyctalus aviator*) の越冬生態 2.
越冬地での集散と動態 佐藤顕義・大沢夕志・大沢啓子・勝田節子 69-74
- ・ ナナフシモドキ *Baculum irregulariterdentatum* のオスの記録
田留健介・高野 徹 75-76
- ・ 紅藻類オオイシソウ *Compsopogon coeruleus* (Balibs) Montagne の新産地
橋本 悟・中村 武 77-80

イ ニュースレター「瀨」

● 25号

- ・ この秋は、博物館で世界一に会おう！
「パレオパラドキシア～大野原標本発掘から40年～」に向けて 北川 博道 2-3
- ・ 長瀨の地質の魅力再発見 清家 一馬 4

- ・ 新参昆虫紹介「トガリアメンボ」 曾根崎猛史 5
- ・ 人の手によって守られる植物ー加須市・浮野の里における絶滅危惧植物ノウルシの保全 木山加奈子 6
- ・ 新人学芸員からのごあいさつ 半田 宏伸 7
- ・ 表紙の解説・催し物のお知らせ（10～3月） 8
- 26号
 - ・ 「古秩父湾堆積層及び海棲哺乳類化石群」誕生！ 北川 博道 2
 - ・ 生物展示ホールを改修しました！ 奥村みほ子・半田 宏伸 3
 - ・ 企画展「花粉が教えてくれること」 木山加奈子・井上 素子 4-5
 - ・ 2015年きのこニュース 木山加奈子 6
 - ・ 長瀨でカエデを愛でる・ムササビのお家 清家 一馬・奥村みほ子 7
 - ・ 表紙の解説、催し物のお知らせ（4月～9月） 8
- ウ 平成27年度研究発表会資料集（通算第19回）

今年度の研究発表会（博物館セミナー）は、「自然の読み方教えます。」をテーマに埼玉県立久喜図書館で行いました。今年は「一般普及講演」2本と「研究発表」5本の2部制とし、より親しみやすいよう工夫を加えました。

 - 一般普及講演
 - ・ ハチってかわいい！かっこいい！～見ただけではわからないハチの魅力～ 半田 宏伸
 - ・ 古秩父湾、秩父に眠る太古の海の200万年間のドラマ 北川 博道
 - 研究発表
 - ・ 2015年・埼玉東部の植物2大ニュース！～クゲヌマランとニオウシメジ～ 木山加奈子
 - ・ ウンチも見せます！長瀨町のムササビとコウモリ 奥村みほ子
 - ・ 長瀨地域の採銅坑跡および自然銅の分布について 井上 素子
 - ・ 埼玉県の白亜系と白亜紀について 清家 一馬
 - ・ ハイテク？ローテク？最新技術と人の目が解き明かす日本のマンモスの進化と分類 北川 博道

② 個人報文

学芸職員による27件の学会発表・報文の公表を行いました。

● 中村 修美

- ・ *Baculentulus kulsarinae* sp. nov. from Thailand (Protura: Acerentomata, Acerentomidae). Zootaxa, 4092: 431-435. (共著)

● 西口 正純

- ・ ヒトのウンチも残る！？特別展「うんち・糞・フン～ダンゴムシからゾウまで～」展示図録（分担執筆）

● 井上 素子

- ・ 秩父地域産の自然銅. 秩父学セミナー講演要旨集
- ・ 埼玉をとりまく活火山の話. 第5回学芸員研究発表会講演要旨

- **奥村 みほ子**
 - ・ 特別展「うんち・フン・糞～ダンゴムシからゾウまで～」展示図録 埼玉県立自然の博物館, :35pp. (主筆編集)
- **北川 博道**
 - ・ 古秩父湾一秩父の大地に眠る太古の海の物語―. 埼玉県立自然の博物館発行. (主筆編集)
 - ・ 瀬戸内海産異常形成ナウマンゾウ臼歯の CT による再検討. 化石研究会会誌. 47 (2), 48-54. (分担執筆)
 - ・ 史上初、哺乳類化石の国指定天然記念物誕生へ. 日本古生物学会第 165 回例会予稿集, 20. (発表)
 - ・ X 線 CT 装置によるムカシマンモスゾウ臼歯の観察. 日本古生物学会第 165 回例会予稿集, 48. (発表)
 - ・ 臼田標本 (*Mammuthus trogontherii*) の X 線 CT による観察. 日本地質学会第 123 年学術大会講演予稿集. (発表)
- **木山 加奈子**
 - ・ 地衣類研究会第 44 回大会 (北八ヶ岳大会) 報告. 『ライケン』 Vol.18 (3), 49-50 頁
 - ・ 埼玉県立自然の博物館における博学連携の実態と課題. 第 1 回森林教育交流会. (ポスター発表)
 - ・ 埼玉県立自然の博物館平成 27 年度特別展「うんち・糞・フン～ダンゴムシからゾウまで」展示解説書. (分担執筆)
 - ・ 埼玉県立川の博物館平成 27 年度特別展「魚と人の知恵くらべ 魚の生態と伝統漁法」展示解説書. (分担執筆)
- **半田 宏伸**
 - ・ Sphecid wasp larvae feeding on large-sized cockroaches in a dead wood cavity. Journal of Hymenoptera Research, 46: 173-177. (共著)
 - ・ ナシアシブトハバチ (ハチ目: コンボウハバチ科) の追加記録. 寄せ蛾記, (161): 55-56 (共著)
 - ・ 熊谷市でトモンハナバチ (ハチ目: ハキリバチ科) を採集. 寄せ蛾記, (161): 56
 - ・ 県内でオオハラナガツチバチ (ハチ目: ツチバチ科) を採集. 寄せ蛾記, (161): 57
 - ・ 埼玉県内のヨシブエセイボウ (ハチ目: セイボウ科) の追加記録. 寄せ蛾記, (161): 58
- **清家 一馬**
 - ・ 故平野弘道教授の業績概要および平野研究室. 化石コレクションの移管について. 早稲田大学教育・総合科学学術院 学術研究 (自然科学編), 第 63 号: 13-30.
- **榆井 尊**
 - ・ 埼玉県北本市デーノタメ遺跡から得られたササラダニ化石. 日本第四紀学会講演要旨集 45, 28. (共著)
 - ・ 鮮新―更新統の古花粉学的研究における絶滅属について. 日本地質学会第 122 年学術大会講演要旨, 122. (共著)
 - ・ 武蔵野台地北東部, 埼玉県和光市における後期更新世の花粉層序. 日本花粉学会講演要旨集, C-14.
 - ・ 寄居町小園における断層破砕帯の観察 埼玉県立川の博物館紀要 16, 17 - 20. (共著)

● 小林 まさ代

- ・ 群馬県石津地熱ボーリングコアからの硫バナジン銅鉱の産出. 群馬県立自然史博物館研究報告, 第 20 号. (共著)
- ・ 埼玉県内の緑色凝灰岩と管玉. 埼玉県埋蔵文化財調査事業団研究紀要, 第 13 号. (共著)
- ・ 特別展「魚と人の知恵くらべ～魚の生態と伝統漁法～」展示解説書. 埼玉県立川の博物館 (主筆編集)

(3) 特別天然記念物カモシカ保護対策事業

カモシカ保護地域における生息環境・生息状況・食害状況に関する通常調査を行い、カモシカ保護管理の基礎資料を得ました。

① 期間 平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

② 工程表 (抜粋)

施工部目 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
調査会議			○								○	
全国会議							○					
分布調査	○	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	○	
定点観察								○	—————	—————	○	
観察路調査								○	—————	—————	○	
食害調査	○	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	○	
資料収集	○	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	—————	○
調査のまとめ										○	—————	○

(4) 外部研究者

① 外部研究者の受入

平成 27 年度に受け入れた外部研究者は表の 10 名です。

氏名	分野	テーマ	担当職員
小林 健助	地質	花粉分析による古環境の復元	井上
金子 陽子	地質	花粉分析による古環境の復元	井上
坂本 治	地質	秩父盆地産脊椎動物化石および地質関連資料についての調査研究	井上
本間 岳史	地質	①自然の博物館が収蔵する岩石・化石資料に関する研究 ②ジオパークに関する研究 ③2014年9.16茨城県南部地震による瓦屋根被害に関する研究	井上
関根 一昭	地質	埼玉県秩父地域に分布する秩父帯、特に角礫岩の成因に関する地質学的研究	井上
田留 健介	植物	奥武蔵の地衣類相	木山
吉田 考造	植物	地衣の分類学的研究とフローリスティックな研究	木山
碓井 徹	動物	希少な野生水生動物の分布様式の研究	曾根崎

今関 沙和	動物	埼玉県立自然の博物館付近の荒川河畔林のムササビの生息状況	奥村
下斗米 賢士	動物	骨格の観察と標本の作製について	奥村

② 外部研究者による研究実績の公表

● 本間 岳史

- ・ 『長瀬自然史マップ—長瀬自然観察入門—』. 埼玉県立自然の博物館友の会 編集・発行. (共著)
- ・ 『長瀬たんけんマップ—荒川が刻んだ地球の窓をのぞいてみよう—』. 日本地質学会 編集・発行. (共著)
- ・ 青石の特質と石材への利用. 国指定史跡 下里・青山板碑製作遺跡 講演会「青石の里 小川町の中世を語る 2015」 資料集, 27-39.
- ・ 埼玉県美里町付近における 2011 年 3. 11 地震と 2014 年 9. 16 地震による瓦屋根被害. 地学団体研究会埼玉支部総会. (講演要旨)
- ・ 埼玉の大地の成り立ちとジオパーク. NPO 法人 環境ネットワーク埼玉 総会記念講演. (講演要旨)
- ・ ジオパークとその活動. NPO 法人 秩父まると博物館 ジオパーク講座. (講演要旨)
- ・ 海外の博物館から学ぶ—アメリカ・カナダの自然科学系博物館—. NPO 法人 秩父まると博物館 まる博講座. (講演要旨)
- ・ 秩父の大地のなりたちとジオパーク. 埼玉県地域婦人会連合会・秩父地域婦人会連合会. (講演要旨)
- ・ 2011 年東北地震による埼玉県北部活断層地域と秩父地域の被害. NPO 法人 野外調査研究所 講演会. (講演要旨)

● 碓井 徹

- ・ 埼玉県におけるトガリアメンボの初記録. 寄せ蛾記, (157): 73-74.
- ・ トガリアメンボを群馬県で採集. 寄せ蛾記, (158): 47.
- ・ 栃木県におけるトガリアメンボの採集記録. 寄せ蛾記, (159): 1-2. (共著)
- ・ 東京都におけるトガリアメンボの採集記録. 寄せ蛾記, (159): 3-5.
- ・ 群馬県におけるトガリアメンボの追加記録. 寄せ蛾記, (159): 6-7.
- ・ 埼玉県のトガリアメンボ (1) 2015 年の調査結果. 寄せ蛾記, (159): 8-23.
- ・ 新潟県北部でトガリアメンボを発見できなかった記録. 寄せ蛾記, (159): 24-25.
- ・ トガリアメンボの探し方. 寄せ蛾記, (159): 26-30
- ・ 埼玉県におけるトラフトンボの新産地. 寄せ蛾記, (159): 56. (共著)
- ・ 東京都におけるトガリアメンボの追加記録. 寄せ蛾記, (160): 47.
- ・ 35 年振りのオオセスジイトンボはどこからやって来たのか?. 寄せ蛾記, (160): 79-86.
- ・ 埼玉県におけるフチトリベッコウトンボの採集記録. 寄せ蛾記, (160): 87-89.
- ・ 見沼自然公園 (さいたま市緑区) のベニイトンボは意図的移入. 寄せ蛾記, (160): 90.
- ・ *Hydrometra gracilentata* キタイトアメンボ (新称) の北海道からの初記録と本州における新産地. *Rostria*, (59): 34. (共著)

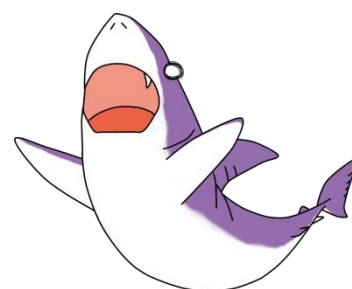
● 田留 健介

- ・ 地衣類を使って染めもの体験『ライケン』Vol. 18 (2), p30-32 (共著)

(5) 国・地方公共団体・関連団体への指導・助言

12件の指導・助言を実施しました。

氏名	委員名等	委任者	期間
井田 秀夫	秩父まるごとジオパーク推進協議会・運営委員会委員	秩父まるごとジオパーク推進協議会会長	H26.4.1～
井田 秀夫	埼玉県希少野生動植物種検討委員会	埼玉県知事(みどり自然課)	H27.3.9～
井田 秀夫	公民館運営審議会委員	長瀬町中央公民館館長	H26.6.2～
井田 秀夫	長瀬げんきプラザネットワーク協議会	長瀬げんきプラザ所長	H26.4.1～H28.3.31
中村 修美	レッドデータブック動物編検討委員会委員	環境部みどり自然課長	H26.4.1～H28.3.31
中村 修美	ちちぶ学検定会議	秩父商工会議所会頭	H26.4.1～
中村 修美	群馬県立自然史博物館評価委員	群馬県立自然史博物館長	H27.9.19～H28.11.18
中村 修美	ユネスコエコパーク登録推進検討委員会	山梨県森林環境部長	H28.2.1～
榎井 尊	自然史学会連合博物館部会	自然史学会連合会長	H25.4.1～H28.3.31
西口 正純	荒川中部土地改良区環境検討部会委員	荒川中部地区農業農村整備事業推進協議会長	H27.4.1～H28.3.31
井上 素子	秩父まるごとジオパーク推進協議会・運営委員会委員	秩父まるごとジオパーク推進協議会会長	H27.4.1～H28.3.31
木山加奈子	石戸蒲ザクラ保存検討委員会委員	北本市教育委員会	H28.1.20～H30.1.19



当館のマスコットキャラクター
(名前募集中)